



ロータリー：
変化をもたらす
RI イアン・ライズリー会長テーマ

第 2361 回例会報告

日 時:平成 30 年 4 月 18 日(水)

会 場:例会場

司 会 :SAA

岡本(正)委員長

開会点鐘

小澤(谷)会長

斉 唱:ロータリーソング「我等の生業」

お客様の紹介

小澤(谷)会長

網谷 道穂様 カタバミ作業所 所長

村上 真弓様 村上会員夫人

会長報告

小澤(谷)会長

4/14 に小金井 RC55 周年記念式典が開催され、会長・幹事が出席をいたしました。インさんが 4/8 から北島清高会員宅に移り、帰国の 7/8 までとなりますが、よろしく願いをいたします。本日 18 時から今年度と来年度の各委員長さん・担当理事との引継会として情報交換会を行います。有意義な会になるようにご協力をお願いいたします。

幹事報告

寺澤幹事

●青少年交換派遣学生募集及び推薦のお願い

2019 年夏からの派遣生募集 詳細:掲示板へ

募集説明会 5 月 20 日・願書必着 7 月 7 日

第一次選考試験 7/22 ・ 第二次選考試験 7/29

●We are ONE ! Rotary Sports Day

オリパラ支援ロータリーファミリー研修会

日時 5 月 6 日(日)12 時 30 分

場所 アーツ千代田

●18-19 年度 会員増強インスピレーションセミナー

日時 5 月 28 日(月)15 時

場所 品川プリンスホテル

出席対象者 18-19 年度会長・幹事・会員増強委員長

●地区親睦ゴルフ大会

日時 5 月 16 日(水)

場所 武蔵カントリークラブ 豊岡コース

登録 4/25 までに、ゴルフ同好会で取りまとめ

委員長報告

●関(俊)社会奉仕委員長 さくらフェスティバルには多くの会員の皆様にお出でいただきまして、ありがとうございました。滞りなく 2 日間終了する事ができました。募金箱は実行委員会にお渡ししました。

ニコニコBOX

二階堂親睦活動委員

●小澤谷守会長 先日のさくらフェスティバルには、社会奉仕委員会ははじめ多くの会員の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。風の強い二日間でしたが、会員の皆様の黄色いジャンパー姿が会場で輝いていました。本日の卓話を引き受けていただいた網谷様どうぞ宜しくお願い致します。

●寺澤幹事 4 月 15 日に長男が結婚式を挙げました。

未熟ですが頑張っていたきたいと思います。カタバミ作業所所長網谷様の卓話、楽しく拝聴させて頂きます。障害者雇用の参考にさせていただきます。

●五十嵐会員 ご多忙の所ご来会を歓迎致します。網谷先生の卓話を楽しみにしております。

●小川会員 網谷さん久しぶりです。本日の卓話、心して拝聴させて頂きます。

●近藤会員 網谷様、お忙しい所、講師をお引き受け



RI 第 2750 地区 多摩中グループ

東京国立ロータリークラブ

会長 小澤 谷守

幹事 寺澤 武

例会日:毎週水曜日

例会場:谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209

事務所:東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL:kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB:http://kunitachi-rc.com/

会報委員:青木 健・平川 貴弘・岡本 貞雄・秋廣 道郎

下さりましてありがとうございます。御苦労も多いと思いますが、色々御教示下さい。よろしくお願い致します。

●喜連元昭会員 一昨日の地区研修会に出席された次年度理事・委員の皆様、大変ご苦労様でした。本日、卓話にお越し頂きました国立ルピナス・カタバミ作業所、網谷所長におかれましては、貴重なお話よろしくお祈り致します。

●長嶋会員 5番目の孫がまた1年生になりました。先日の谷保天満宮での勤学祭ありがとうございました。そしてピカピカのランドセルには国立ロータリークラブの「こうつうあんぜん」の黄色い可愛いカバーがかけられていました。ありがとうございます。

●二階堂会員 網谷様の卓話楽しみにしておりました。網谷様の人柄あふれるお話を拝聴させていただきます。

●社会奉仕委員会(関(俊)会員・北島(清)会員) 桜散る中に行われました桜フェスティバルには多くの会員の方々に、大変お世話になりました。バルーンに乗るちびっ子達の笑顔を見て元気を貰いました。ありがとうございました。

☀️ニコニコBOX 合計 30,000 円 累計 1,376,000 円
[出席報告](#) 北島(清)出席奨励委員

4月18日 在籍49名中 出席35名

前々回(4月4日)の出席率 95.45%

[閉会点鐘](#)

小澤(谷)会長

卓話

重い障害の人について思うこと

カタバミ作業所
所長 網谷 道穂



■紹介

村上隆秀会員

2016年に相模原で障害者の殺傷事件があり、社会を激震する事件となりました。私は多摩中グループのIMで障害者を題材にしてはどうかと思いましたが実現はしませんでしたので、各クラブに障害者に目を向けた活動をお願いしました。しかし、他クラブではすでに活動をしている事がわかりました。

網谷所長の施設は、私のビルに事業所を3ヶ所かまえていて、今回卓話をお願いしました。

■はじめに 特定非営利法人国立ルピナスの網谷と申します。知的障害者のお母さんが作業所を30年程前に幾つか作り、10年ほど前にNPO法人としてまとめ、4つの事業所があります。私はカタバミ作業所と相談支援事業ルピナスの二つを兼務させていただいています。障害者の方のサービスをマネージメントして、事業所とか自治体とのコーディネートと実際の支援もしています。国立の社会福祉協議会に35年務めて3年前に国立ルピナスに移りました。国立RCのロータリーアクトに参加をしていました。

■「障害」「障害者」という言葉から何を連想しますか？

最近は障害者の福祉の範囲が広がっています。身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害福祉手帳など

■障害者への評価 パラリンピックで活躍するアスリート、生涯を克服し目標を達成していく姿は人に感動と勇気を与えてくれます。評価の基準はそれぞれ違うと思います。福祉の制度・国民の理解・システム・人材・道具が良くなっていると思います。

■こういった考え方をどう思われますか？ 2016年相模原障害者殺傷事件。元職員による殺傷事件がありました。犯人の言葉「障害者は不幸しか作れない。いい方がいい。」「障害があると家族や周囲も不幸だ。」「意思疎通ができない障害者は生きていてもしょうがない」

■Aさんの話し 重症心身障害(児)者:重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態。30年前までは在宅は難しいとされ、今は通所施設に通って来られています。Aさんは男性、身長170cm、音楽が好き、歩けない、言葉が出ないが声のトーンで意思疎通ができる、親指が使えない。園芸の度に失禁してしまい、自分の石でここに降りたくないという意味でした。職員が工夫をしているんな意思疎通ができるようになってきました。

■私の思うこと 障害を持つ人との意思疎通:その時のやり取りだけでなく、語りかけ続けることの大切さ。可能性を信じるということ。その人の持つ能力を認めること(引き出すこと)。能力:本人らしく、より良く、豊かに生きようとする力。その具体化したものは、その人自身の生き活きたした生活(一瞬一瞬行動) = 笑顔を見せること。人は1人では生きていけません。その人(障害者)と関わる人(家族・ヘルパー・施設の職員・地域の人々等々)との間、関係の中にこそ、その人の存在意識があるのではないのでしょうか。